京都市総合教育センター　カリキュラム開発支援センター
KYOTO×教育 DX サポートチーム（DST）

令和5年 DX 通信 8月号

残暑お見舞い申し上げます

真夏の日差しが照りつけ、ヒマワリもまぶしく見えます。いよいよ８月、夏本番です。暑さ厳しい中、DST が実施しました夏季操作研修に、多数ご参加いただきありがとうございました。少しでもみなさんのお役に立てたことを DST 一同大変うれしく思っております。DST も暑さに負けず夏休み後半、２学期以降の支援に向けて準備に励んでおります。今回はその DST の支援について紹介させていただきます。

また、７月号でもお知らせしましたが、８月より支援依頼の申込方法が変わりました。お間違いのないようご注意ください。

Kyoto × 教育 DX Support Team

１学期は、のべ４８校から依頼をいただき、授業支援や研修支援に各校を訪問させていただきました。また、夏季操作研修にも、のべ２９０名の参加があり、いずれの講座も定員満了の中、実施することができました。

現在、DST は操作研修を行いながら、これからの支援に向けて準備を進めています。

DST は６名で活動しています。

チーム内での研修・会議の様子です。

動画の撮影・編集も行います。

授業支援や研修支援に行く前日には内容の打合せを行います。訪問校との事前打ち合わせもします。

多くの学校を訪問し、授業・研修の支援をしています。

新しい DST サポートの申し込み方法

① 教育ポータルの画面から情報・処理 BOX 内「お知らせ」にある「GIGA スクール構想」をクリック。

② 「GIGA スクール構想」ページの下方へスクロールし「学校の広場」の「D*s*T（KYOTO×教育 DX 支援チーム)」をクリック。

③ 「DX サポートチーム」のページの「申込はここをクリック」
または、ページ下方にスクロールし、「支援申込はこちら」をクリック。
そして、支援申込フォームをクリック。

④ Forms の「支援申込書」に必要事項を回答いただき、送信してください。
受付後、管理職・申込者宛に「支援決定書」をメールにて送付します。

①

②

③

④

授　業　支　援

★山ノ内小学校（6月21日：1年生）⇒

　初めての GIGA 端末操作です。みんなワクワクしながら先生の説明をしっかり聞いていました。そして端末の持ち方から ID、パスワードの入力の仕方まで指示通りに注意深く進めていて、とてもスムーズでした。次回は、自分一人でログインに挑戦するそうです。無事ログインできることを楽しみにしています。

★安朱小学校（6月27日：1年生）⇒

　国語科「くちばし」の授業です。図鑑から「くちばし」とそのくちばしを有する鳥の全体像を写真に撮り問題を作ります。カメラアプリからロイロに写真を取り込む手順について図を使って丁寧に説明されていたので、子どもたちは大変スムーズに取り込みができました。グループごとに本を支える係や、シャッターを押す係など、自然に役割分担をしながら進めていました。

★久我の杜小学校（6月27日：1年生）⇒

　事前に少しログインの指導をされていたので、子どもたちは何をするのかよく理解していました。ID、パスワード入力もそれほど時間もかからず素早くログインできました。そして初めてロイロノートを開き、写真を撮ったり、お絵描きをしたりロイロノートの楽しさに浸っていました。

★嵐山東小学校（6月30日：1年生）⇒

　2回目の1年生の授業支援です。この日は、ミライシードのログインと活用の仕方の支援をしました。児童は学校名を選び、出席番号、パスワード等を入力し、ベーシックドリルを使う準備をしっかりしていました。その後、一生懸命ドリルの問題を解いている姿が見られました。

★柊野小学校（7月4日：1 年生）⇒

　大きなキーボード表が黒板に張り出され、子どもたちは表と端末を見比べては入力をしていきました。20 分ほどでログインが完了し、続いてミライシードを立ち上げて簡単なドリルにチャレンジしていきました。あるクラスでは、なんとロイロノートスクールで写真を撮るところまで進めることができました。

研　修　支　援

★向島小学校（6月27日）⇒

Teams とロイロノートの研修支援です。Teams では、オンライン会議の文字起こしや課題の作成・提出について、ロイロノートは、シンキングツールや共有ノートの活用についての研修支援を行いました。どちらも熱心に取り組んでおられましたが、内容が多岐にわたっていたので、すべてをマスターしてもらうことは難しかったかもしれませんが、少しずつ慣れていってもらえればと思います。

★朱雀第七小学校（6月29日）⇒

ロイロノートの研修支援です。カードの基本操作、提出箱の使い方から録音機能の活用、共有ノートまで盛りだくさんの内容を実際に操作しながら進めていきました。その中で、学校全体に広めたい活用内容について、もっと詳しく習得するために DST のさらなる支援を希望されていました。

★大将軍小学校（7月7日）⇒

校内研究におけるロイロノート活用方法のアイデアについて支援を行いました。教員だけのクラスを作り、共有ノート上で小グループに分かれて協議する方法を提案しました。授業の写真とシンキングツール等を織り交ぜることで効果的な話し合いができるのではないでしょうか。

★大宮小学校（7月18日）⇒

多数の方にご参加いただき、Teams の様々な機能について研修支援を行いました。例えば、かけ算の九九を覚えることや音読など、児童の習得具合を把握するのに効果的な「課題機能」の活用を紹介しました。また、one drive を使って資料を整理することやオンライン会議の文字起こしについても、その便利さを紹介しました。

★朱雀第七小学校（7月25日：2回目）⇒

今回は6名の先生が参加されました。前回の内容の中から、録音機能など、もう一度、詳しく教えてほしいと希望されたところを重点的に支援しました。